

平成21年11月20日

各位

上場会社名 株式会社MORESCO
代表者 取締役社長 中野 正徳
(コード番号 5018)
問合せ先責任者 広報室長 田中 真人
(TEL 078-303-9058)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	220	300	190	24.62
今回発表予想(B)	12,760	360	450	240	31.10
増減額(B-A)	260	140	150	50	
増減率(%)	2.1	63.6	50.0	26.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	13,659	295	400	185	23.51

平成22年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,800	30	100	190	24.62
今回発表予想(B)	11,130	180	260	250	32.39
増減額(B-A)	330	150	160	60	
増減率(%)	3.1	500.0	160.0	31.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	11,786	146	162	42	5.35

修正の理由

当社グループ製品の主要な需要先である自動車、鉄鋼、電子機器産業におきまして製品需要が回復基調にあり、こうした当社を取り巻く環境の順調な回復に伴い、当社製品の需要も前回発表予想を上回る見込みとなりました。また生産性の向上や歩留まり改善による原価低減の効果に加え、原材料価格が安定しており、利益面でも予想を上回る見込みとなりました。自動車産業向け特殊潤滑油は未だ回復途上ではありますが、衛生材料向けホットメルト接着剤は好調な出荷が見込まれ、流動パラフィンの需要も堅調な推移をたどると思われま。

(注意事項)

上記に記載しました業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。従いまして、実際の数値と異なる結果になる可能性があります。

以上